

文化協会も新年度を迎え、既に各団体が活発な文化事業の展開と地域社会との交流を進められておりますが、今年度は椿まつりに先がけて第14回全国生涯学習フェスティバルまなびア石川2002が石川県で開催され、その開催地五市一町に野々市町が選ばれて成果発表を中心に催事を展開いたします。これも、今日までの幅広い公民館中心の生涯学習の積極的な展開と諸先輩から受け継いだ歴史と実績を誇る文化協会の地道でしかも活力に満ちたご尽力の積み重ねがあったればこそと、改めて敬意と感謝の念を表したいと考えます。日々の創作活動の中から、さらに新しい時代の郷土を愛し、誇る心を育む椿まつりの展開と世代を超えた交流と融和がすすめられることを念じます。

じよんからまつりの開催を目前にひかえ、関係各位のご尽力に感謝申し上げ、併せて、会員の皆様のご健勝と益々のご活躍、そして各団体の一層のご発展を祈念申し上げます。

日韓共催のワールドカップサッカーで日本列島が日の丸の旗と「ニッポン・ニッポン!!」の大合唱に湧き、新しい平和意識と国を愛する姿をみる思いを感じましたが、まさに、世代を超え郷土を愛し、国を想う新しい表現・アイデンティティであったと考えます。

椿の花を町花木として、花と緑豊かな歴史と文化を育む田園都市づくり、そして、ゆとり教育の始まった校外環境で、幼い日々の生活体験が心の原風景たりうる街と自然を守る郷土づくりを続ける野々市町の人々の姿も斯くの如しと想いを巡らせました。



ごあいさつ
野々市町文化協会会長
帆 劾 宏 典



野々市町文化協会 だより

第15号

発行人
野々市町文化協会
会長 帆 劾 宏 典
事務所
野々市町文化会館内
野々市町本町5丁目4-1
TEL (076) 248-8000

資源保護のため再生紙を使用しています



花と緑ののいち
椿まつり
スナッフ
THE 13th CAMELLIA FESTIVAL 2002



文化協会 加盟団体一覧	野々市				加賀				計
	団体名	代表者	設立年	会員数	団体名	代表者	設立年	会員数	
1	野々市じよんから節保存会	山口 正昭	昭和35年	64名	9	将棋協会	飴谷久太郎	昭和58年	100名
2	菊花協会	森村 俊夫	36年	60名	10	読書会連絡協議会	山崎 博	61年	32名
3	椿愛好会	佐久間由孝	49年	75名	11	社交ダンス愛好会	山谷 光輝	61年	55名
4	美術文化協会	二又 米造	52年	84名	12	民謡協会	山口 正昭	平成元年	91名
5	音楽文化協会	朝倉 喜裕	52年	259名	13	俳句協会	奥村誠一路	3年	58名
6	華道協会	中山 栄	53年	117名	14	茶道協会	安田 光男	5年	112名
7	盆栽愛好会	向田初三郎	54年	35名	15	短歌協会	香城 清子	7年	28名
8	囲碁協会	水渕 茂	57年	150名					1320名

団 盟 加 通 信

節会 から んか ん保 じよ

まつり盛り上げ、
町民の指導にも力

「じよんから」といえば野々市町がすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」。

会場中央のやぐらの上で、最後まで演奏ではやしを続け、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会や企業の講習会に出掛け、ボランティアで指導に当たっています。

また保存会では会員を募集していますので、入会希望の方は、

小川（二四九一八〇八四）または、栗（二四八一〇八九）まで。



じよんからまつり

菊花協会

小鉢に豪華な大輪を
咲かす補助仕立

写真でご覧のとおりミニサイズの五号鉢に見事な大輪の花が咲いています。補助作りです。三ヶ月という短期間に小鉢に大輪を咲かす手法です。一本立なので整枝や蕾の大きさを揃える手間もかかりません。小鉢で軽いので狭い場所での栽培や移動が可能です。開花後は玄関や下駄箱、テーブルの上に飾ったり親戚、知人への贈り物として喜ばれております。

詳細については左記へお問い合わせください。
TEL・FAX
二四九一三六一八
事務局 綾間



補助作り

椿愛好会

夢みどりいしかわ
に参加して2001

昨年、金沢城公園で開かれた「夢みどりいしかわ2001」に椿の出展依頼があり、十月十八、三十日の十二日間、文化庭園で椿の展示を行なった。何分にも時期が早く、早咲き椿の花も咲かず、鉢の前に花の写真パネルを置くという苦肉の展示であった。用意した栽培チラシ五千枚も無くなるほどのにぎわいで、多くの人に椿に関心を持ってもらったことは大きな収穫であり、これからも椿を通して花と緑一杯の推進活動が続ける思いを強くした。



加賀百万石博覧会場

美術文化協会

美術を愛する作家集団

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の六部門で構成される会員は現在八十四名で精力的に日夜技術の研鑽に励んでいます。美術展をはじめ各種の事業の他に、研修旅行や新年会などを通じて会員相互の理解と友情を深めています。特に本年は十月に、第二十五回記念美術文化協会展を予定し、おりチャリティオークションも行われま。作家の作品が入札で手に入るよい機会です。是非皆様方のご来場をお待ちしております。



美術協会展

音楽文化協会

聴かれる事の快感

地域の音楽愛好者が集い発足してから早や二十四年、結成当初は数十名程度であった会員数も現在約二六〇名。加盟団体も10ジャンル、13団体を数えるまでになった。各団体とも、まったく違った顔をもっているからこそ「自由で創造的な音楽活動」をモットーに各々の舞台で発表し、ジャンルを超えた交流を行なっている。ただ一つ共通しているのは、「聴かれる事の快感」を皆が共有していること。音楽は瞬間芸術である。たった一度のステージ、聴衆のために数十回、数百回の練習を重ね、一杯のパフォーマンスを行なう。



海外公演風景

華道協会

楽しさを学ぶ

地域の発展と共に、花に魅せられて華道協会が人々の暮らしのなかに無理なく、とけ込んできたように感じます。この六月十五、十六日と「第十八回花展」を町教育委員会、文化協会、北國新聞社からの後援を受けて、無事終えることが出来ました。入場者の方も多くみえ、若い協会員の間では次期開催への夢を抱く者もいました。若さをたくましさにつないで活躍してほしいものです。



第18回花展

盆栽愛好会

一緒に楽しみましょう

辞典によれば、盆とは真中がくぼんで底のやや平たい鉢のこと。栽とは植物を育てること。よって盆栽とは鉢植えにした観賞用草木と示してあります。

当会はこのように観賞に耐える樹木、山野草の栽培を行うために日々研鑽を行っております。四、五年で創る方法もありますが、最近では若い女性に人気のある手のひらサイズの小品盆栽も盛んになっています。手許で季節の移り変わりや自然との対話を楽しんでみませんか。入会申込みは、文化課又は、向田電話二四八一〇八七七まで。



丹精込めた盆栽展示

囲碁協会

碁一緒に楽しみましょう

碁は、頭を良くし、考える力をつけ、一生続けられるゲームです。

碁に興味を持たれたら、定例会において下さい。

中央公民館で、毎週土曜の晩と日曜の午後（年間会費千円）に碁一緒に楽しみましょう。



マナビィフェスタ自由対局

将棋協会

将棋でコミュニケーション

会員は、初心者からプロ棋士を目指す強者まで、将棋愛好者のコミュニケーションづくりに頑張っています。

例会は中央公民館で毎週木曜日、土曜日の午後七時から、四階級に分かれて二か月間一期のリーグ戦で、現在二期戦年費は四千円（子供は無料）で、新入会員をいつでも歓迎しています。



めでたい「左馬」

第十五回県下野々市将棋大会案内

日時 九月一日（日）十時
場所 野々市町文化会館小ホール
階級 A・B・C・シニア・子供級別
参加費 二千円、子供千円
どなたでも参加ください。

読書協会

読書を通じて交流促進

野露・すゝかけ・ふれあい、太平寺の四グループの読書会がそれぞれの特徴を生かして例会を開催しています。また読書会連絡協議会は合同読書会の開催、文学散歩、文学講演会を共同企画して会員以外の御参加も歓迎して交流を促進しています。

全国生涯学習フェスティバルまなびピア2002が開催され、イベントも計画されていますので、ぜひ御参加されますようお願い申し上げます。

音楽を聞きながら、リズムに合わせて、次々にステップを踏んでいく、社交ダンスは生涯学習に最高のスポーツです。昨年より入門コースを作りました。初めてのの方も大勢レッスンを励んでいます。

社交ダンス愛好会

音楽とリズムとステップで健康の増進



チャリティダンスパーティ

民謡協会

ヒーロー・ヒロインに

来る八月二十五日(日)第十四回発表会をフォルテ大ホールで行います。各地区公民館で活動するサークル、あるいは地方(尺八・太鼓・三味線)にとつて、練習の成果を発表する年に一度の場となります。弾く、吹く、叩く、舞う、唄うが発表の場で一体となった時、自分が物語りのヒーロー、ヒロインになったような満足感を得ることが出来ます。

お問い合わせは、各地区公民館あるいはフォルテ内文化協会担当者まで。



民謡まつりにて

俳句協会

俳句の仲間楽しい！

本協会は会派を超えた俳句愛好者の親睦と俳句の向上を目指す会です。年間行事は、二月の新年句会、三月の椿まつり俳句展示、六月の総会・吟行会、八月のじよんからまつり俳句大会、十一月の文化祭俳句展示などです。

句会では顧問三先生の選と懇切な指導がうけられます。六月の総会・吟行句会は、兼六園・金沢城公園吟行の後、黒門前緑地休憩館で句会を行い、半田杜志子さんが会長杯を受けられました。若い初心者の方を歓迎します。



句会風景

茶道協会

「二期一会」の心

茶道協会が発足して来年は、設立十周年を迎えます。毎年、椿まつり、じよんからまつり、マナビィフェスタで茶会を催す等、町の文化活動に寄与してまいりました。

美味しいお茶と四季折々の風情を添え、一期一会の心で茶会に精進しております。

お茶の楽しみと人の和を広げる活動を行っておりますのでお気軽にご入会下さいませ。

お茶の楽しみと人の和を広げる活動を行っておりますのでお気軽にご入会下さいませ。



マナビィフェスタ茶会

短歌協会

短歌を作ってみませんか

短歌協会が結成されて早八年が過ぎようとしています。今年には羽咋の妙成寺へ総会と併せて吟行を行いました。緑に包まれた境内の五重の塔も一際映え、昔を忍ばせてくれました。近くの岡部家も見学してきました。

普段感じた事を歌にしてみんなと語り合うのが楽しみです。三ヶ月に一度定例会を行っていただきます。短歌に興味のある方のご入会をお待ちしています。



総会・吟行に参加した皆さん

野々市町文化協会表彰 文化活動の功労功績をたたえる

野々市町表彰・野々市町教育委員会表彰
文化協会表彰・体育協会表彰 贈呈式



平成十三年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日（文化の日）文化会館にて挙行され、次の三氏に表彰状と記念品を贈り、それぞれの功労功績をたたえました。（敬称略）

【文化振興賞】

北村 俊雄（野代二丁目）

盆栽愛好会役員として町の文化振興に貢献

北 時子（本町四丁目）

椿愛好会役員として町の文化振興に貢献

【文化奨励賞】

沢田 貴重（下林四丁目）

倉敷市・倉敷市文化振興財団第七回小学生「王将戦」低学年の部に石川県代表として出場し、第五位入賞

また、協会表彰に先立ち、町及び町教育委員会の表彰が行われ、絹川善作氏が受賞されました。（文化協会上申分）

教育委員会表彰

【教育功労表彰】

絹川 善作（住吉町）

町社交ダンス愛好会設立、会長として地域文化と福祉の向上に貢献

わが協会にこの人あり

加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



野々市じよんから節保存会

朝倉 忠雄さん

「みじゆくながらも……」で始まる皆さまご存知のあの「じよんから節」の歌声の主は、この方です。一度は耳にしたことがあるはず。町の宣伝に使われるじよんからテープや八月のじよんからまつり、テレビの宣伝やラジオ放送に流れる歌声は必ずこの方の第一声で始まります。じよんから節では、「朝倉」なくしては「じよんから」は語れないくらい超有名な方です。それもこの美声と節回しの巧みさにあるのではないのでしょうか。四十数年の保存会の歴史を潰えることも無く、日本のじよんからのし上げた張本人としてまた、陽となり影となつて築き上げてきたこれまでの保存会への功績や自助努力が、このじよんからの節回しに現れるのではないかと思われまふ。

一朝倉ファンとして、こんなエピソードを踏まえて、ちよつと違う角度から「じよんから節」を聞いてみるのも楽しいと思ひます。
（匿名の朝倉ファン記）



野々市町短歌協会

香城 清子さん

春の総会と併せて行う吟行、町のイベント「文化祭、椿まつり」も会を重ねることに会員相互の親睦も深まってきました。短歌協会が発足した当時は振りかえつてみますと、会の中心となつてお骨折り頂いた「香城清子さん」の大きな力添えがあつたお陰だと思ひます。長年活動を続けられていた「富陽短歌会」、新たに会員を募り、仲間入りした「野々市市民館短歌サークル」の活動が一つになって軌道にのってきました。両サークルの交流を図りながら会をスムーズに運んでいく細やかな気配りは、まさに私達の会に「この人あり」だと思ひます。暮らしの中で歌を詠む「むすかしさ」「楽しさ」を気づかせて頂いた香城さんに、会員一同感謝いたしております。
（福井 香織記）

平成14年度主な事業計画

月 日	事業名	場 所
7月4日 ～14日	野々市町 美術展後援	フォルテ
8月3・4日	野々市じよんからまつり協賛	フォルテ周辺
8月1日	文化協会 だより発行	町内全戸配布
10月10日 ～11月4日	のいちマナビィ フェスタ2002協賛 10/10～14全生 産学習フェスティ バル参加	中央公民館 フォルテ 本町通り 野々市小学校
11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
11月13日	視察研修会	七尾・宇ノ気 方面（日帰り）
H15 1月上旬	新春書きぞめ 大会後援	中央公民館
1月中旬	新年懇親 パーティー	フォルテ
3月22・23日	花と緑のいち 椿まつり2003	フォルテ ふれあい会館 郷土資料館

平成14年度野々市町文化協会役員

職 名	氏 名	所 属 団 体	職 名	氏 名	所 属 団 体	
顧問	安田 彦三	美術文化協会 将棋協会	常任理事	山口 光輝	社交ダンス愛好会	
	井上 貴章			山口 正昭	民謡協会	
	栗 昌俊			奥村 誠一	俳句協会	
	田村 昌俊			安田 光男	茶道協会	
	飯森 又郎			香城 清子	短歌協会	
	谷下 通夫			綾間 義明	菊花協会	
	松本 勝一			宮崎 昭男	椿愛好会	
	米林 惣吉			野々市 利男	美術文化協会	
	館 洋二			野々市 洋子	音楽文化協会	
	岸 洋三			後藤 映芳	華道協会	
	無量井 三郎		村上 茂	盆栽愛好会		
会長	帆 宏典	美術文化協会 将棋協会		水 茂	囲碁協会	
副会長	帆 米造			窪田 弘	将棋協会	
	二又 久太郎			中西 菜子	読書会連絡協議会	
	鮎谷 順孝			村上 外輝子	社交ダンス愛好会	
	丸山 順孝			中村 三朗	民謡協会	
	北 清志		じよんから節保存会 菊花協会 椿愛好会 音楽文化協会 華道協会 盆栽愛好会 囲碁協会 読書会連絡協議会		進村 五月	俳句協会
理事長	朝倉 忠雄				酒井 喜和江	茶道協会
常任理事	森村 俊夫				木戸 紀子	短歌協会
	佐久間 孝彦				加藤 静枝	じよんから節保存会
	山本 晃				山口 良	
	中山 栄			山 良		
	向田 初三郎			大久保 邦彦		
	源野 辰一			北 洋一		
	山崎 博			高見 重任		